

2019年 5月9日(木)

ちょっとお出かけ・い～な旅

第1弾

「陣馬形山と初夏の山里を訪ねて」



【行程】

8:30 発	(10分休憩)	9:30~10:30 発	11:00~11:30 発	12:00~12:50 発
伊那市役所	= 道の駅田切の里	= 米澤酒造	= 陣馬形山	= 飯島町 七天 (昼食)
13:00~13:45 発	14:00~14:30 発	15:30 頃		
= 飯島町民俗資料館	= 道の駅花の里いいじま	= 伊那市役所		

～紀行文～

「陣馬形山と初夏の山里を訪ねて」

令和最初の「い～な旅」は、5月9日(木)に実施されました。

天候が、少々心配なこともあり、早めに出発。駒ヶ根のバイパスでは、右手に見える中央アルプスに、大望の「島田娘」の雪形がバスの窓越しに確認できた。また、左手の山稜には、目的地である陣馬形山を仰ぎ見ることができた。

最初の見学地「米澤酒造株式会社」では、近代的で清潔でありながらも昔ながらの製法にこだわる酒造りの工場をご案内いただき、米澤酒造の心根を強く感じました。

その後、バスは山道の細く曲がりくねった坂道を上り、陣馬形山の駐車場に着き、皆が心待ちにしていた伊那谷随一の展望台に向かった。この日は、やや曇り空ではあったが、前方にそびえる中央アルプス、後方に控えた南アルプス、そして天竜川を中心とした伊那谷が眼下に広がり、それら全てを見渡すことが出来て大満足でした。

山を下り、昼食後の見学地「飯島町民俗資料館」では、職員の女性が案内をしてくれた。また、ここでは自由に触手や体験可能な展示方法で、お客様の中には袴を着て代官になれた方もいた。

あっという間の一日、大変楽しいひと時でした。

い～なガイドの会:片桐 勝